エアサス / アクティブサス コントローラー 車種別取付説明書

⚠ 取り付け時の注意

●本体および配線類はハンドル、シフトレバー、ペダル、パーキングブレーキの操作を妨げるような取り付けをしないでください。運転の邪魔になるばかりでなく事故の恐れがあります。

●本製品は車種別専用ハーネスが設定されている車種専用です。車種別専用ハーネスが設定されていない車種には取り付けできません。また、車種別専用ハーネスが設定されていない車種への取り付けに関するサポートは一切おこなっていません。

●取り付け前に、必ずエンジンを停止させバッテリーマイナス端子を外してください。

●コネクターを引き抜くときは、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張りますと、コンピューターが破損する恐れがあります。

●配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。

●コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。

●本製品を取り付ける際は、ハーネス、ユニット、配線等がシートレールやペダル等に噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品破損やハーネス断線等の恐れがあります。

●本体を直射日光の当たる場所やエアコン吹き出し口付近の温度が極端に変化する場所、熱のこもる場所には取り付けないでください。変色、変形、故障の恐れがあります。

■ 取付手順（はじめにお読み下さい）

① エンジン停止後（イグニッションキー OFF 後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

② 車種別の説明を参照の上、エアサス / アクティブサスコンピューターを探します。

③ 基本取付図のようにエアサス / アクティブサスコンピューター、車種別専用ハーネス、車両側ハーネス、コントローラー本体を接続します。

④ 接続を再度確認してバッテリーマイナス端子を接続します。

⑤ 取扱説明書参照の上、コントローラー本体の車種設定をおこないます。

⑥ エンジンを始動して、コントローラーの取扱説明書どおりに動作（車高設定など）することを確認します（日産車は、シフトレバーをＰ（パーキング）に入れてパーキングブレーキを解除します）。

⑦ 正常にコントローラーが動作しない、車両のインジケーター（警告灯）が点滅するなどの症状が発生した場合、再度、接続箇所・コントローラーの車種設定を確認します。インジケーターが点滅している場合、バッテリーマイナス端子を５分以上外して記憶を消去してください。

⑧ コントローラーの正常動作を確認したら、コントローラーを適切な場所に設置し、パネルやシートなど内装部品を元通りに戻して取付終了です。

Data System 株式会社 データシステム

■［ 本 社 ］東京都新宿区新宿 1-18-2　TEL.03-5369-4137（代）
■［倉敷支社］岡山県倉敷市神田 1-1-11　TEL.086-445-1617（代）

自動音声案内に従って下記の＃（シャープ）と番号を押してください。

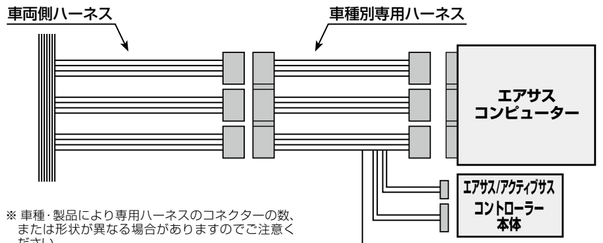
＃1 適合確認　＃2 サービス（技術的なお問い合わせ・修理受付）　＃3 在庫確認・ご注文

（※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねますので予めご了承ください）

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製（コピー）・転用・転載を禁じます。

ASR681-1208-YUM

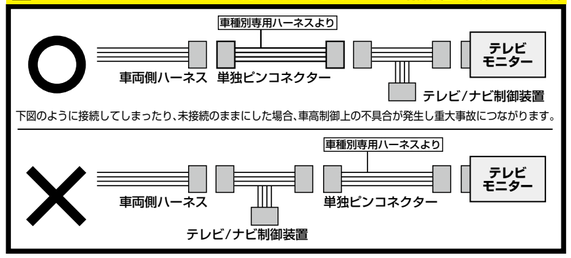
■ 基本取付図



※ 車種・製品により専用ハーネスのコネクターの数、または形状が異なる場合がありますのでご注意ください。

レクサスLS ／マジェスタ UZS186・187／セルシオ UCF31（H15.8～H18.9）の場合、上図の接続以外に右図の接続も必要です。

⚠ 注意 [レクサスLS / マジェスタのみ] TV-KITなどのテレビ/ナビ制御装置を装着している場合



⚠ 重要 パワーウインドウやサンルーフのオート機能が作動しない場合の設定方法

トヨタ車（レクサスを含む）で作業後に上記のオート機能が作動しない場合は、下記の操作で再設定してください。作業は全てのドアに付いているパワーウインドウスイッチ（オート機能があるスイッチのみ）に対して行ってください。

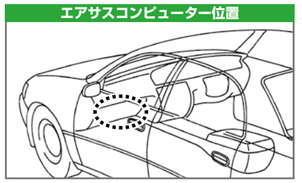
①エンジンを始動する。
②パワーウインドウ（サンルーフ）スイッチを UP 側に操作（マニュアル位置またオート位置を保持）してドアガラスを全開にする。
③パワーウインドウ（サンルーフ）スイッチを DOWN 側に操作（マニュアル位置またはオート位置を保持）してドアガラスを全開にする。
④パワーウインドウ（サンルーフ）スイッチを UP 側に操作（オート位置を保持）してドアガラスが全開停止後、更に１秒以上スイッチを保持する。
※保持したスイッチを離したときにドアガラスが下がる場合、再度スイッチをUP側に操作(オート位置を保持)してドアガラスが全開停止後、更に１秒以上スイッチを保持する。

セルシオ UCF31（H12.9～H18.9）

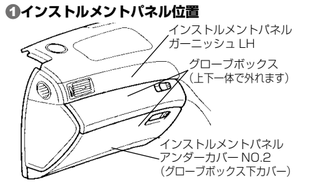
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF 後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

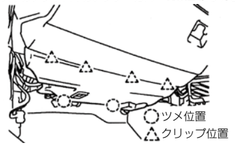
エアサスコンピューター位置



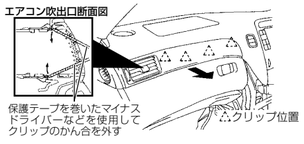
❶インストルメントパネル位置



❷インストルメントパネルアンダーカバー NO.2 取り外し

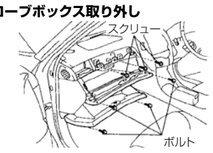


❸インストルメントパネルガーニッシュLH 取り外し

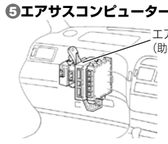


H15.7 以前の車両

❹グローブボックス取り外し

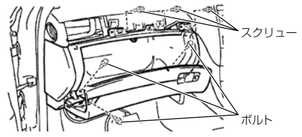


❺エアサスコンピューター位置

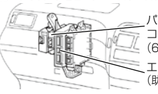


H15.8 以降の車両

❹グローブボックス取り外し



❺エアサスコンピューター / パワーステアリングコンピューター位置



⚠ 注意 グローブボックス下部裏側の黄色のコネクターはエアバッグ回路です。絶対に引き抜かないでください。

マジェスタ・マジェスタ４WD UZS186・187（H16.7～H21.3）

作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF 後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

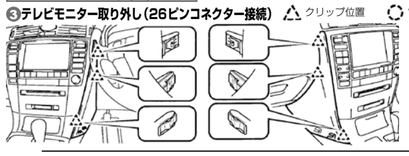
⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

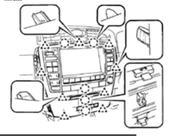
エアサスコンピューター位置

❶運転席側スカッフプレート取り外し

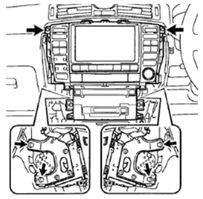
❷エアサスコンピューター位置確認

❸テレビモニター取り外し（26ピンコネクター接続） △クリップ位置 ○ツメ位置



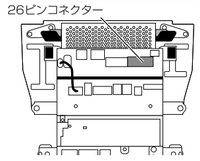


ボルト６本取り外す



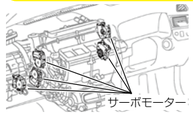
26ピンコネクター接続位置

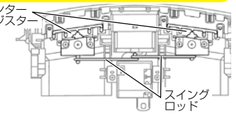
⚠「基本取付図」を必ずお読みください



⚠ テレビモニター裏ハーネス取り回し時の注意

注意 テレビモニター裏に配置されている各サーボモーターやセンターレジスターのスイングロッドなどにハーネスが干渉しないよう、取り回しには十分ご注意ください。これらに干渉するとエアコンシステムの故障や破損の原因となり、エアコン機能が正常に動作しなくなります。





レクサスLS460・460L/LS600h・600L USF40-45(H18.9～H21.10) / USF41-46 (H20.9～H21.10) UVF45-46(H19.5～H21.10)

⚠ 重要 取付の前に

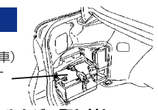
製品の取り付け、取り外し作業の前に、G- セキュリティの設定をしている場合は解除を行ってください。解除方法については車両説明書またはレクサス販売店にて確認のうえ行ってください。また HDD ナビゲーションは IG OFF 後、約６分間でメモリー記憶するため、IG OFF 後、６分以上経過してからバッテリーマイナス端子を外してください。バッテリーを取り外すと「給油後平均燃費」「給油後走行時間」「走行時間」「平均車速」の情報がリセットされ、「0」にもどります。もとの数値は復元できません。

⚠ 重要 バッテリーを外した際の各機能の再設定（作業終了後、必ず行ってください）

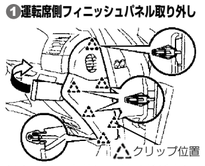
・ステアリンセンサー 0 点取得＝エンジンを始動し 45km/h 以上の速度で８秒間以上直進する。
・バックガイドモニターシステムの初期化＝平坦路でステアリングホイールを左右いっぱいに切る。
・インテリジェントパーキングアシストシステムの初期化＝平坦路でステアリングホイールを左右いっぱいに切る。
・電動リアドアサンシェードシステムの初期化＝ IG ON にし、サンシェードのフロントあるいはリアのスイッチを２回押す。
・パワートランクリッドの初期化＝手動でトランクを全閉にする。

エアサスコンピューター部分

作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF 後）６分以上経過してから、LS460 はエンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を、LS600h はトランク内の補機バッテリーのマイナス端子を外します。

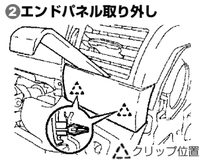


❶運転席側フィニッシュパネル取り外し



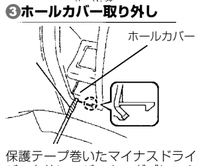
リムーバーを使い、サイドパネルのクリップを外す。

❷エンドパネル取り外し



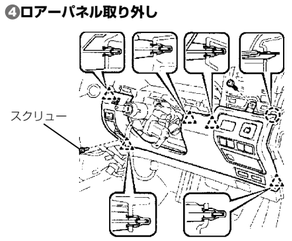
リムーバーを使い、エンドパネルのクリップを外す。

❸ホールカバー取り外し



保護テープ巻いたマイナスドライバーを使い、パーキングブレーキ下のホールカバーを取り外す。

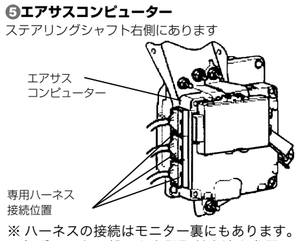
❹ロアーパネル取り外し



スクリュー２本を外し、クリップ（６か所）を外しロアーパネルを取り外す。

❺エアサスコンピューター

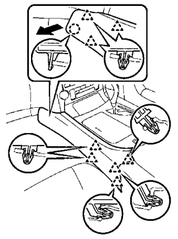
ステアリングシャフト右側にあります

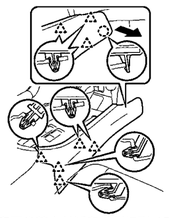


※ ハーネスの接続はモニター裏にもあります。必ずモニター部へも右記取付方法を参照して取り付けてください。

モニター部分

❶パネルガーニッシュ取り外し





車両の前方付近を外側に引いて勘合を外す

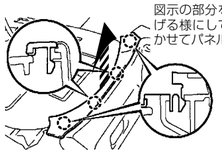
⚠ 重要

本革仕様の車両は、革に傷が付き易くなっています。ユニット脱着時にドライバーなどでこじらないように十分注意してください。

❷シフトノブ取り外し

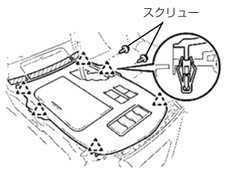
反時計方向に回してノブを外す

❸コンソールボックスパネル取り外し

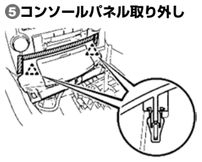


図示の部分を上に引き上げる様にして、勘合を浮かせてパネルを外す

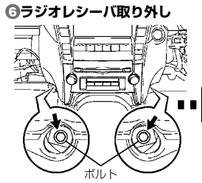
❹コンソールアッパーパネル取り外し

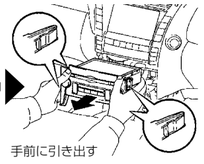


❺コンソールパネル取り外し

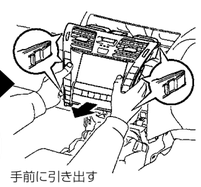


❻ラジオレシーバ取り外し





❼モニター取り外し



❽モニター裏側

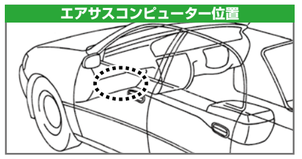
矢印の位置にエアサスコントローラーの26ピン（単独）を接続してください。

セルシオ UCF21（H6.10～H12.8）

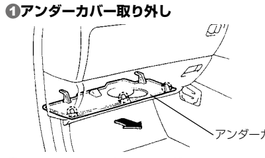
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF 後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

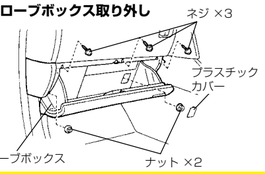
エアサスコンピューター位置



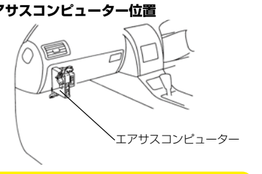
❶アンダーカバー取り外し



❷グローブボックス取り外し



❸エアサスコンピューター位置



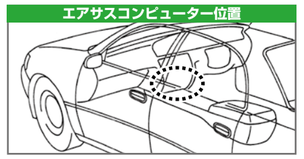
⚠ 注意 グローブボックス下部裏側の黄色のコネクターはエアバッグ回路です。絶対に引き抜かないでください。

マジェスタ4WD UZS143（H4.10～H7.8）/ アリスト4WD UZS143（H4.10～H9.8）

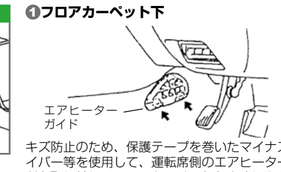
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF 後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

エアサスコンピューター位置

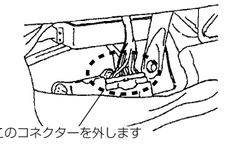


❶フロアカーペット下

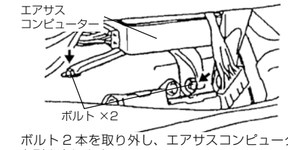


キズ防止のため、保護テープを巻いたマイナスドライバー等を使用して、運転席側のエアヒーターガイドを取り外し、フロアカーペットをめくります。

❷エアサスコンピューター引き出し（1）



❸エアサスコンピューター引き出し（2）



ボルト２本を取り外し、エアサスコンピューターを引き出します。

マジェスタ・マジェスタ４WD UZS171・173（H11.10～H16.6）

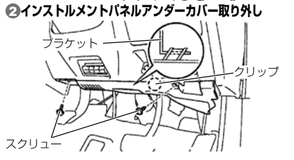
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF 後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

エアサスコンピューター位置

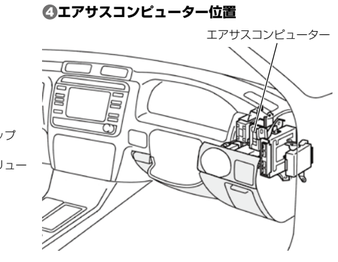
❶アウターミラースイッチ ASSY 取り外し

❷インストルメントパネルアンダーカバー取り外し



❸インストルメントパネル取り外し

❹エアサスコンピューター位置

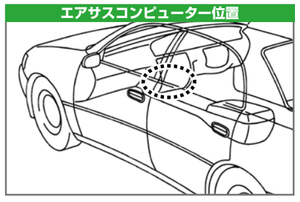


マジェスタ UZS141・JZS149（H3.10～H7.8） / マジェスタ UZS151（H7.9～H11.9） / マジェスタ4WD UZS155（H7.9～H11.9）

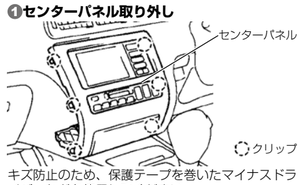
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

エアサスコンピューター位置



❶センターパネル取り外し

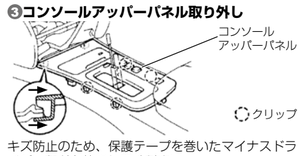


キズ防止のため、保護テープを巻いたマイナスドライバーなどを使用してください。

❷シフトレバーノブ取り外し ※UZS141/JZS149のみ

シフトレバーノブカバーを下げ、スクリューを取り外します。シフトレバーノブ、シフトレバーノブカバーの順で上方へ引き抜いて取り外します。

❸コンソールアッパーパネル取り外し



キズ防止のため、保護テープを巻いたマイナスドライバーなどを使用してください。

⚠ 注意 UZS151 マジェスタ・UZS155 マジェスタ 4WD はシフトレバーノブを取り外す必要はありません。

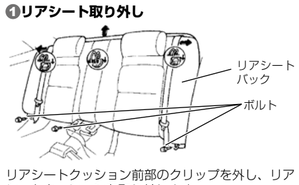
ソアラ UZZ31（H3.5～H9.8）

作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

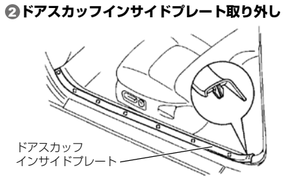
エアサスコンピューター位置

❶リアシート取り外し

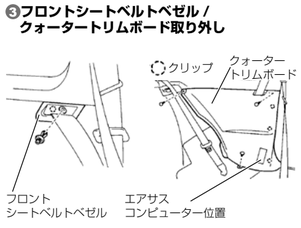


リアシートクッション前部のクリップを外し、リアシートクッションを取り外します。

❷ドアスカッフインサイドプレート取り外し



❸フロントシートベルトベゼル / クォータートリムボード取り外し

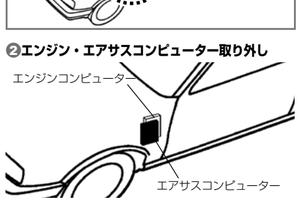


ハリアー MCU31・36 / GSU31・36（H15.2～H20.12）

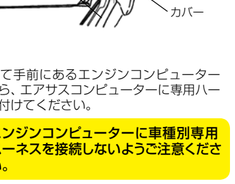
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

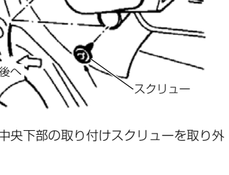
エアサスコンピューター位置



❶運転席側スカッフプレート取り外し



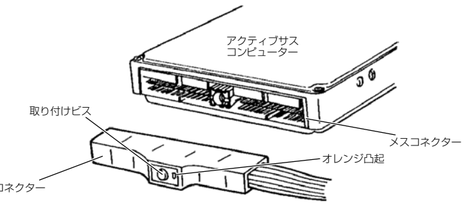
❷ロアパネル取り外し



❸エアサスコンピューター位置

アクティブサス車 取り付け時の注意

⚠ 注意 アクティブサスコンピューターのコネクターは、取り扱いを誤ると接触不良を起こす可能性があります。接触不良を起こすと、本製品が正常に作動しないばかりでなく本製品及びアクティブサスコンピューターの故障の原因となります。必ず下記の手順に従って取り付け作業をおこなってください。



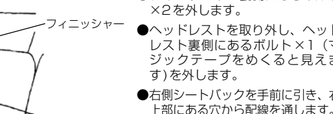
●オスコネクターを外す場合
取り付けビスを反時計方向に 1 周回したらオスコネクターの両端を手前に引き、それを繰り返しおこない、常にメスコネクターとオスコネクターとが平行になるようにして取り外してください。

●オスコネクターを取り付ける場合
取り付けビスを時計方向に 1 周回したらオスコネクターの両端を押し込み、それを繰り返しおこない、常にメスコネクターとオスコネクターとが平行になるようにして取り付けてください（取り付けビスはオレンジ凸起が面一になるまで締め込みます。締めすぎないように注意してください）。

上記の方法で扱わないと、コネクター端子の曲がり、損傷、接触不良等を起こす可能性があります。**必ず上記の方法でおこなってください。**

正しい取り付け状態

悪い取り付け状態

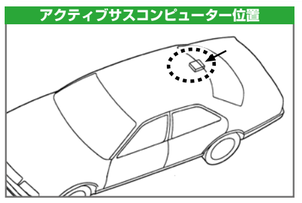


シーマ FDGY32（H3.8～H8.5）

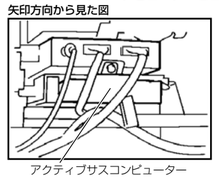
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
リアシート取り外し作業をおこなってからバッテリーマイナス端子を外してください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

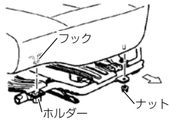
アクティブサスコンピューター位置



❶アクティブサスコンピューター位置確認
矢印方向から見た図

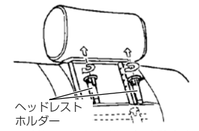


❷専用ハーネス 室内引き込み（1）



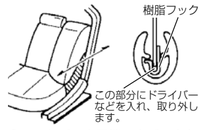
シートクッション下側の取り付けナット（右2個・左１個）を外し、シートクッションを取り外します。

❸専用ハーネス 室内引き込み（2）



ヘッドレストホルダーを時計方向に 90° 回転させて、上に引き抜いて取り外します。

❹専用ハーネス 室内引き込み（3）

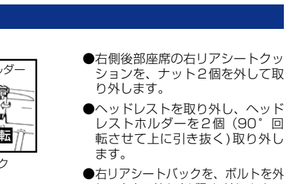


●シートバック下端のネジ２本を取り外します。
●シートバックサイドのスクリーンを引き出した後、シートバック右を持ち上げてシートバックフレームフックより抜いて取り外します。

❺専用ハーネス 室内引き込み（4）

左側シート中央下部の取り付けスクリューを取り外します。

❻専用ハーネス 室内引き込み（5）



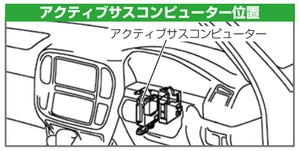
●センターアームレストを前に倒し、アームレストリアフィニッシャーを外した後、スクリュー２本及びコネクターを引き抜きます。
●シートバック左下端のスクリュー２本を外し、右側と同じ要領でシートバック左を外します。

ランドクルーザー 100（シグナスを含む） UZJ100/HDJ100（H10.2～H19.9）

作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

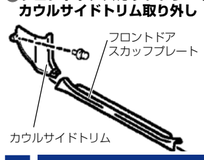
⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

アクティブサスコンピューター位置



❶インストルメントクラスターフィニッシュパネル取り外し

❷フロントドアスカッフプレート / カウルサイドトリム取り外し



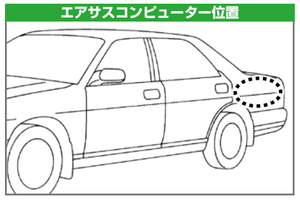
❸インストルメントロアパネル取り外し

セドリック・グロリア Y32（H3.6～H7.5）

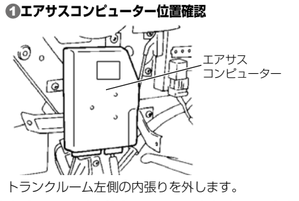
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

エアサスコンピューター位置

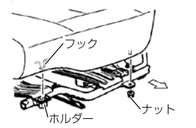


❶エアサスコンピューター位置確認



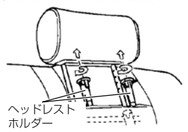
トランクルーム左側の内張りを外します。

❷専用ハーネス 室内引き込み（1）



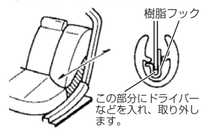
シートクッション下側の取り付けナット（右2個・左１個）を外し、シートクッションを取り外します。

❸専用ハーネス 室内引き込み（2）



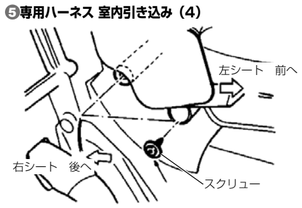
ヘッドレストホルダーを時計方向に 90° 回転させて、上に引き抜いて取り外します。

❹専用ハーネス 室内引き込み（3）



●シートバック下端のネジ２本を取り外します。
●シートバックサイドのスクリーンを引き出した後、シートバック右を持ち上げてシートバックフレームフックより抜いて取り外します。

❺専用ハーネス 室内引き込み（4）



左側シート中央下部の取り付けスクリューを取り外します。

❻専用ハーネス 室内引き込み（5）

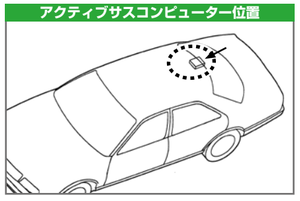
●センターアームレストを前に倒し、アームレストリアフィニッシャーを外した後、スクリュー２本及びコネクターを引き抜きます。
●シートバック左下端のスクリュー２本を外し、右側と同じ要領でシートバック左を外します。

シーマ FDGY33（H8.6～H12.12）

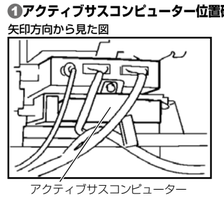
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

アクティブサスコンピューター位置

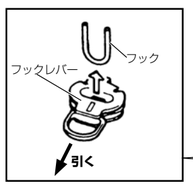


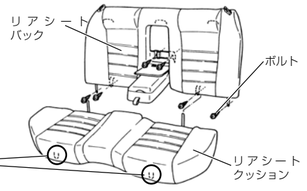
❶アクティブサスコンピューター位置確認
矢印方向から見た図



固定式シート装着車の場合

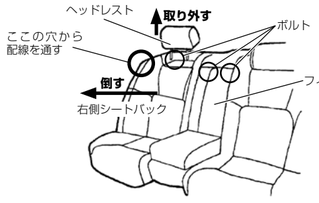
❷専用ハーネス 室内引き込み





パワーシート装着車の場合

❷専用ハーネス 室内引き込み



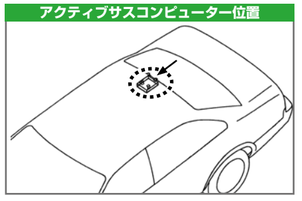
●センターアームレストを引き出しフィニッシャーを外します。
●フィニッシャー裏側にあるボルト×2を外します。
●ヘッドレストを取り外し、ヘッドレスト裏側にあるボルト×1（マジックテープをめくると見えます）を外します。
●右側シートバックを手前に引き、右上部にある穴から配線を通します。

インフィニティ Q45 HG50（H1.10～H9.9） / プレジデント JHG50（H2.10～H14.8） / プレジデントJS PHG50（H4.2～H14.8）

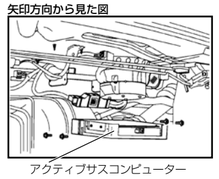
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

アクティブサスコンピューター位置

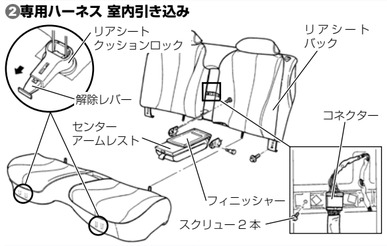


❶アクティブサスコンピューター位置確認
矢印方向から見た図



インフィニティ Q45 の場合

❷専用ハーネス 室内引き込み



●リアシートクッションロックの解除レバーを引き、リアシートクッションを取り外します。
●センターアームレストを引き出しフィニッシャーを外した後、スクリュー2本とコネクターを外します。
●リアシートバックを止めているボルト４本を外し、リアシートバックを上方へ持ち上げるようにして取り外し、適当な隙間より配線を引き込みます。

プレジデントの場合

❷専用ハーネス 室内引き込み

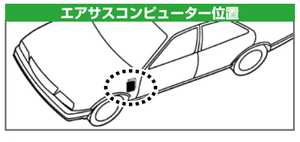
●右側後部座席の右リアシートクッションを、ナット２個を外して取り外します。
●ヘッドレストを取り外し、ヘッドレストホルダーを２個（90° 回転させて上に引き抜く）取り外します。
●右リアシートバックを、ボルトを外し、上方へ持ち上げ取り外します。
●適当な隙間から配線を引き込みます。

セドリック・グロリア Y31（S62.6～H3.6） / シーマ Y31（S63.1～H3.8）

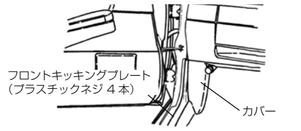
作業前に必ず基本取付図 / 取付手順をよくお読みください。
エンジン停止後（IG キー OFF後）３分以上経過してから、エンジンルーム内のバッテリーマイナス端子を外します。

⚠ ３分以内に外すと、車両側コンピューターが異常を検知する場合があります

エアサスコンピューター位置



❶フロントキッキングプレート・カバー取り外し



❷エンジン・エアサスコンピューター取り外し

室内から見て手前にあるエンジンコンピューターを外してから、エアサスコンピューターに専用ハーネスを取り付けてください。

⚠ 注意 エンジンコンピューターに車種別専用ハーネスを接続しないようご注意ください。